

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

福間

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・ 福間松原公民館は閉館していることが多く活動内容を把握できなかった。昭和公民館はサロンの見学に行き、活動内容を把握できた。
- ・ マンション住民への周知として、シベール福間、ドゥペール福間に包括センターシールおよびチラシの掲示を依頼した。
- ・ 福祉部会や民生委員会に参加し、関係性を深めた。
- ・ 各公民館のサロンや催しの情報を収集して見学に行き、地域資源に掲載して良いかの確認を行った。確認したサロン等の情報は総合相談対応時の必要な方に紹介している。

重点的取組事項

- ・ 福間松原公民館には入れたことがないので、地域の方から開館の情報収集を行い、開館時に行って活動内容を把握する。
- ・ 各公民館のサロン、催しの情報収集を行い、地域資源への掲載を勧め、地区担当が地域の公民館や交流センターの周辺環境を理解することが出来る。
- ・ 西福間1公民館の福祉会活動の見学に行く。
- ・ 社協のSCと連携を深める。
- ・ 12月に民生委員のメンバーが代わる予定であり、関係構築に努める。

取組結果、成果、問題点

- ・ 福間松原公民館で「てんとう虫体操」を開始するとの情報をもらい、開館時に同席することができた。その後、今後定期的に「てんとう虫体操」が開催されることを確認した。
- ・ 各公民館のサロンや催し事の情報収集を行い、地域資源に記載できるように努めた。地区担当が公民館や交流センターの周辺環境を理解することができた。
- ・ 3月に開催された西福間1区福祉会の見学に行き、包括センターの周知を行った。
- ・ 社協のSCと随時連携することができた。
- ・ 民生委員のメンバー変更に伴い、民生委員会ブロック会に出席して関係構築に努めた。
- ・ SCと連携し、西福間5丁目在住の高齢者を南町公民館のサロンに紹介した。

今後の展望、次年度取組目標

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

福間南

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・有弥の里1、2区公民館活動の情報収集を行い、サロン活動の見学に行き、地域資源への記載を勧めた。
- ・ビリーズマンション福間に包括センターのチラシを渡して包括センターの周知を図った。
- ・小地域福祉部会や民生委員会に参加し関係性を深めた。
- ・各公民館のサロン、催しの情報を収集して見学に行き、地域資源に掲載して良いかの確認を行っている。確認したサロン等の情報は総合相談の対応時に必要な人に紹介している。

重点的取組事項

- ・社協のSCと連携していく。
- ・12月に民生委員のメンバーが代わる予定であり、関係構築に努める。
- ・各公民館のサロン、催しの情報収集を行い、地域資源への掲載を勧め、地区担当が地域の公民館や交流センターの周辺環境を理解することが出来る。

取組結果、成果、問題点

- ・社協のSCとは随時連携している。
- ・民生委員ブロック会に出席しており、包括センターの周知に努めた。新任の民生委員とはまだ関りを持っておらず、今後も連携が必要。
- ・各公民館のサロンや催し事の情報収集を行い、地域資源に記載できるように努めた。地区担当が公民館や交流センターの周辺環境を理解することができた。

今後の展望、次年度取組目標

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

上西郷

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・ 民生委員ブロック会に参加し、地域の状況を把握している。また、民生委員からの相談も受けている。
- ・ 新たな情報は地域資源に掲載しており、総合相談や予防支援の利用者に情報提供している。
- ・ 集いの場が少ない上に移動手段も少ない為、参加可能な方が固定化している。また、世話役を担う方が決まっており世話役の負担が大きくなっている。
- ・ 広い土地に人が点在しており、集まりの場があったとしても参加しづらい。
- ・ 交通の便が悪く、外出が困難と感じている方が多い。（タクシーも呼びづらい）

重点的取組事項

- ・ 地域資源の把握を継続して行い、必要な方には情報提供を行う。
- ・ 民生委員ブロック会に継続参加して顔の見える関係づくりを行い、地域の現状や課題について共有しやすいようにする。
- ・ 相談件数の少ない地区（舍利蔵など）については、民生委員への状況の確認や把握に取り組む。
- ・ 福祉部会と連携し、出前講座等の協力をする。

取組結果、成果、問題点

- ・ 地域住民や民生委員等からの情報などから地域資源の把握に努めた。また、地域資源は市、社協と共有し、必要時に情報提供を行った。
- ・ 民生委員ブロック会には継続的に参加しており、地域の現状や課題についての把握および共有を行っている。
- ・ 相談件数の少ない地区については、民生委員や福祉部会委員に状況を確認して、把握に努めた。
- ・ 福祉部会とは連携および協力を心がけている。今年度は依頼がなかったが、出前講座の案内等を行っている。
- ・ 総合相談やサロン参加時に、買い物や移動手段、集いの場への参加等に困っている方の情報を収集し、SC業務打ち合わせ会等で情報を共有している。
- ・ 公民館活動や民生委員等からの情報により、新たな地域資源の把握に努めた。

今後の展望、次年度取組目標

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

神興

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・東福間地区の公民館等で行っているサロン活動等の情報より、講師や参加者の高齢化に伴って閉鎖になったサロンがある。
- ・新たな集まりの場として、東福間10区（さくらの会）による「きんしゃいん☆倶楽部」が開始されている。
- ・把握した地域資源を総合相談等で関わった対象者に随時紹介している。
- ・移動販売が中止となり、買い物に困る人がいる。（東福間8区のみ買い物支援を実施している）
- ・徒歩圏内での集いの場が少ない。
- ・坂道が多く、公共交通の本数も少ない為、移動手段に困っている人が多い。（その為、免許返納をためらう人がいる）

重点的取組事項

- ・地域資源の把握を継続して行い、必要な方に情報提供を行う。
- ・地域活動に参加している方々と顔の見える関係性を築き、地域課題の把握に努める。
- ・今年度、新たに開始された地域活動（光陽台4区の「さんシャイン倶楽部」や、東福間10区の「きんしゃいん☆倶楽部」等）が継続していくように、包括センターからもサロンの情報発信や必要な方への参加の促しを行う。

取組結果、成果、問題点

- ・地域の集まりやサロンの見学を行い、実際の活動状況を把握し、総合相談等で活用した。
- ・地域活動に参加している方々と地域について話し、地域課題の把握に努めた。
- ・新たに活動開始した地域活動に参加して出前講座等の協力提案を行った。
- ・買い物や移動手段などで困っている状況を、SC業務打合せなどを通してSCや社協と情報共有した。
- ・把握した地域資源を総合相談等で関わった対象者に随時紹介した。

今後の展望、次年度取組目標

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

神興東

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・買い物や移動手段等に困っている人がいる状況は、SC業務打ち合わせ会等を通してSCや社協と情報共有している。
- ・当該地域には坂道が多く、公民館までの交通手段が無いことを理由に、総合相談等で地域活動を紹介しても参加に繋がらないケースが多い。
- ・若木台の公民館で行われているサロン活動等の情報把握に努めた。
- ・サロン内では講師の病気や高齢化により、閉鎖するサロンがあり、集いの場が急になくなることもある。
- ・移動販売を行っている地域が限定しており、それ以外の地区では買い物に困っている人がいる。（若木台3、4、6区は開催）
- ・集いの場は各地区にあるが、開催頻度が少ない地区がある。（若木台5区、6区は活発）
- ・公共交通の本数が少ない為、移動手段に困っている人が多い。（それにより、免許返納をためらう人がいる）
- ・地域に通う場はあるが、元気な方の集まりが多く、フレイル状態の方が参加できる場所が少ない。

重点的取組事項

- ・R6年度はサロンや地域活動の見学を行い、活動内容の把握にとどまったが、R7年度はサロンに複数回参加し、サロンの参加者と顔の見える関係性を構築できるようにする。
- ・相談件数が少ない地区の民生委員や福祉部会委員と話す機会を増やし、地区の状況把握に努める。
- ・通り堂区では、R7年2月から「きんしゃいん☆倶楽部」が開始している。この地区は、これまで継続的な通いの場が無かった地区である。現在の通いの場が継続できるよう、周知等を行って協力をしていく。

取組結果、成果、問題点

- ・サロンへの参加や地域活動の見学および参加を行った。また、6月11日には若木台ゆーあいサロンで出前講座を行った。
- ・サロンの参加者と顔の見える関係構築できており、総合相談を受けることがあった。
- ・相談件数が少ない地区の民生委員や福祉部会委員等に状況の確認を心がけ、状況把握に努めた。

今後の展望、次年度取組目標

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

津屋崎

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・公民館の集まりや行政センターでの活動等に見学・参加し、地域の方と顔の見える関係作りに取り組んでおり、参加時に相談を受ける事もあった。
- ・民生委員会や郷づくり福祉部会に継続的に参加している。地区の現状把握に努めながら、包括センターからの情報提供を行えた。
- ・認知症地域支援推進員と共に、オレンジカフェに継続的に参加している。地域の高齢者から直接話を聞き取る機会を作った。

重点的取組事項

- ・公民館活動や行政センターでの活動に見学・参加を行い、情報収集と地域資源の確認をしていく。必要な方には情報提供を行い、地区に知らせた方が良い情報は地区に周知していく。
- ・R7年度から津屋崎郷づくり福祉部会の開催が中止になるとの話が出ている。民生委員や福祉部委員が運営しているオレンジカフェや歌いましょう等への参加を継続的にを行い、顔の見える関係作りに努めてお互いに相談しやすい体制を作る。
- ・津屋崎地区の現状についてをSCと情報共有し、地域課題が上がれば解決に向けて協力していく。

取組結果、成果、問題点

- ・公民館や行政センターでの活動に継続して見学や参加を行っている。今まで見学が出来ていなかった活動にも、SCや地域から情報収集を行って見学した。必要な方には地域活動の情報提供をすることが出来た。
- ・R8年度から津屋崎郷づくり福祉部会の開催が中止になるとの話が出ていたが、3ヶ月に1回開催されることになった。R8年度は毎回参加をした。オレンジカフェや歌いましょうへの参加は継続的にを行い、顔の見える関係作りに努めた。参加時に個人的な相談対応を行った。
- ・津屋崎地区の現状についてをSCと情報共有し、地域課題が上がれば解決に向けて協力している。

今後の展望、次年度取組目標

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域	宮司
現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点	
・ 民生委員、SC、社協の地区担当者との連携を図り、公民館活動やサロンの情報収集を行い、当該活動へ見学・参加を行った。また、新たな地域資源の情報については地域住民や総合相談対応時に伝える事もできた。 ・ 宮司郷づくり福祉部会への参加を継続している。民生委員や福祉部会委員との顔の見える関係作りに努め、包括センターからの情報提供を行った。 ・ 宮司地区の現状については、社協の地区担当やSCと情報共有をしている。 ・ 宮司ヶ丘公民館には包括センター便りを掲示してもらえるようになった。 ・ 宮司ヶ丘公民館のサロン（ひまわり会）について、スタッフの高齢化で準備等が大変との声が出ている。	
重点的取組事項	
・ 公民館活動やサロン、買い物支援等の情報収集、見学・参加を継続して行い、地域資源の確認を行う。必要な方には情報提供を行い、地域に発信していく。 ・ 宮司郷づくり福祉部会への参加を継続。民生委員や福祉部会委員と顔の見える関係作りに努め、お互いに相談しやすい体制を作る。 ・ 宮司地区の現状についてSCと情報共有し、地域課題が上がれば解決に向けて協力をしていく。 ・ 宮司ヶ丘公民館のサロン（ひまわり会）について、今後の動向を確認していく。	
取組結果、成果、問題点	
・ 公民館活動やサロンの見学・参加は継続している。今年度は的岡区、善福区、宮司西区、宮司二区の福祉会に初参加した。地域住民等には必要に応じてサロンの情報提供を行っている。 ・ 宮司郷づくり福祉部会の参加は継続している。昨年から民生委員や福祉部会委員に就いておられる方々とは顔の見える関係作りができており、お互いに相談や情報共有をしている。また、新しく選任された民生委員とも総合相談を通じて、適宜、連携ができています。 ・ 宮司地区の現状についてはSCと情報共有している。課題がある時は相談をしながら解決に向け対応している。 ・ 宮司ヶ丘公民館のサロン（ひまわり会）は高齢化で継続できるか問題があったが、現状通りに開催されることとなった。	
今後の展望、次年度取組目標	

令和7年度福津市地域包括支援センター地域別取組シート

地域

勝浦

現状分析、地域特性（総合相談・地域ケア会議等）から見えた問題点

- ・勝浦サロンの参加は継続しており、包括センターの周知を行っている。SCと協力し、サロンへの参加希望者をスタッフに繋ぐ事を行った。
- ・「勝浦サロン参加者を増やしたい」とサロンスタッフからの意向を聴き取っている。勝浦サロンが開催されている事を知らない地域住民もいる為、必要に応じて情報提供を行っていく。
- ・勝浦サロン以外に地域の集まりの場がないかを確認はしているが、情報は得られなかった。
- ・勝浦地区は家族からの相談が多いが、今年度は民生委員からの相談も受ける事があった。

重点的取組事項

- ・勝浦サロンの参加を継続する。包括センターの周知を行いながら、地域の方から相談しやすい関係作りに取り組む。
- ・民生委員会に継続して参加し、包括センターからの情報提供等を行っていく。お互いに相談しやすい関係作りをすすめていく。
- ・SCと連携しながら、勝浦サロン以外の地域の集まり等が行われていないかを把握していく。
- ・勝浦地区の現状についてはSCと情報共有し、地域課題が上げれば解決に向けて協力をしていく。

取組結果、成果、問題点

- ・勝浦サロンの参加は継続しており、スタッフとも話やすい関係性が築けている。総合相談の中で勝浦サロンの紹介を行い、参加に繋がっている。しかし、参加者の高齢化により、歩行困難や施設入所にて参加数が減少しているのが課題である。今後、新規参加者を増やす為、サロンスタッフがサロンに参加できそうな高齢者に声をかける予定との事の為、包括センターも協力していく。
- ・民生委員会に継続して参加した。地域にも包括センターの周知ができており、R7年度は勝浦地区からの相談が増えている。
- ・勝浦地区内でサロンに参加したいという方がいると情報を得ている。今後の動向を確認していく。

今後の展望、次年度取組目標